Japanese Journal of Reproductive Endocrinology

巻頭言

理事長あいさつ

理事長
緒方　勤（浜松医科大学教授）

日本生殖内分泌学会に理事長を拝命して，瞬く間に１年間が過ぎました．まず，理事の先生方はじめ，すべての会員の方のご支援に深謝申し上げます．各種委員会の委員長・委員の先生方にも大変なご尽力をいただき，感謝申し上げます．

日本生殖内分泌学会の特長は，何といっても，産婦人科・泌尿器科・小児科・内科・基礎研究という多分野・異分野の医師・研究者が結集していることにあります．とくに，基礎と臨床の融合は，これからの医学・医療の発展に必須のものであり，ここがますます発展することを期待しておりますし，そのために微力を尽くしたいと考えております．幸い，近年学術集会の演題数が増加し，本学会の学術的な進展が感じられます．

これからの目標として，本学会の財政基盤を強固なものとすること，学術集会を簡素化するとともにそのレベルを高めることが挙げられます．いくつかのTry & Errorをしながらも，着実に前に進むように努力いたしますので，一層のご支援をお願い申し上げます．